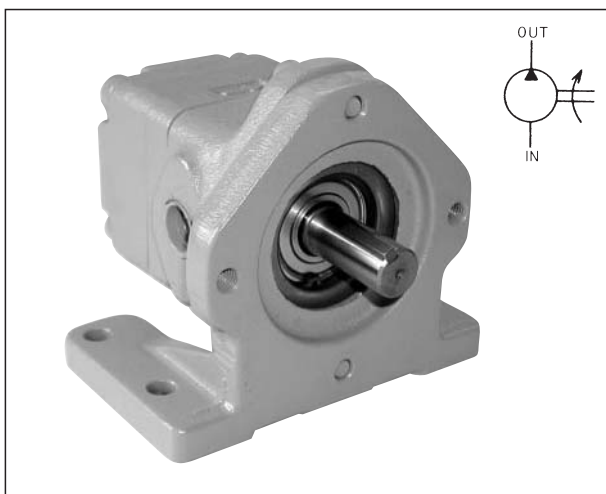


■定容量形ベーンポンプ (HVP-FA1シリーズ)



●特長

1. 小形軽量に設計されています。
2. 油圧バランスを保っていますので、軸受荷重が小さく寿命が長く経済的です。
3. キャビテーション特性が優れているので、高速回転時においても静かです。
4. 部品点数が少なく、保守が容易です。
5. 吸入・吐出し口は互いに関係なく90度毎の位置にすることができます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)を標準とします。
- 吸入口の位置は軸端からみて左側を標準とします。
- 吐出口の位置は軸端からみて右側を標準とします。
- フートの取付方法は標準形の他に吸入口を180度、吐出し口を90度の位置にすることができます。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。
- 作動油は、R&Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度はISO VG 32相当粘度の場合0～60℃(350～15 mm²/s) ISO VG 46相当粘度の場合は、6～65℃(350～18 mm²/s)の範囲内でご使用ください。
- 水グリコール系作動油は使用できません。

●仕様

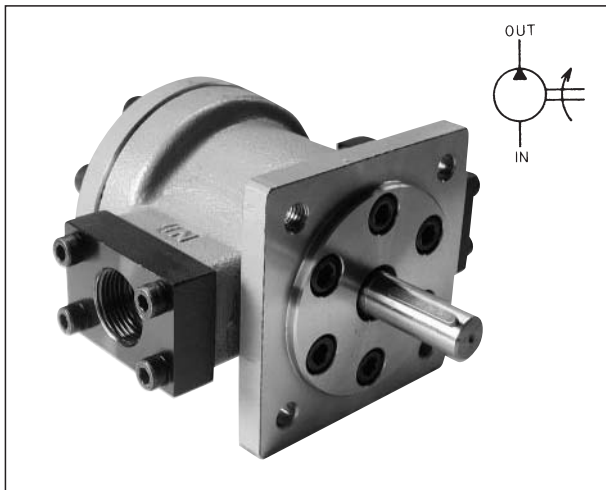
形 式	押しのけ容積 cm ³ /rev	圧力MPa		吐 出 し 量 L/min					入 力 kW					1,800min ⁻¹ 20mm ² /s 回 転 速 度 min ⁻¹		
		定格	最高	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	定格	最高	最低
		HVP-FA1-※ 2R-A	2.3	7	7	4.1	3.9	3.6	3.4	3.0	0.18	0.37	0.56	0.75	1.0	1,800
HVP-FA1-※ 5R-A	4.3	7.7	7.3			7.0	6.6	6.2	0.21	0.52	0.76	0.99	1.3			
HVP-FA1-※ 8R-A	7.3	12.9	12.5			12.1	11.7	11.2	0.24	0.65	1.07	1.49	2.04			
HVP-FA1-※11R-A	10.9	19.1	18.5			17.9	17.3	16.6	0.32	0.91	1.5	2.09	2.87			

(注) 形式中の※印は取付方法を示し、フート形はL、フランジ形はFになります。

●型號

HVP-FA1-L2R-A
 HVP-FA1-L5R-A
 HVP-FA1-L8R-A
 HVP-FA1-L11R-A
 HVP-FA1-F2R-A
 HVP-FA1-F5R-A
 HVP-FA1-F8R-A
 HVP-FA1-F11R-A

■定容量形ベーンポンプ(HVP-FC1シリーズ)



●特長

1. 油圧バランスを保っていますので、軸受荷重が小さく寿命が長く経済的です。
2. キャビテーション特性が優れていますので、高速回転時においても静かです。
3. 配管接続口はフランジ取付形になっていますのでポンプの取付・取外しが配管を分解せずにできます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)を標準とします。
- 吸入口の位置は軸端から見て左側、吐出し口は右側を標準とします。
- 難燃性作動油をご使用の場合は形式の末尾に、G(水グリコール系)を付けてご指示ください。ただし、最高回転速度は $1,200\text{min}^{-1}$ になります。水グリコール系作動油の銘柄についてはお問い合わせください。
例 HVP-FC1-L26R-A-G
- 同一ポンプで回転方向の変更ができます。変更方法はお問合せください。
- 作動油は、R&Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度はISO VG 32相当粘度品の場合 $0\sim 60\text{ }^{\circ}\text{C}$ ($350\sim 15\text{mm}^2/\text{s}$)
ISO VG 46
相当粘度品の場合は $6\sim 65\text{ }^{\circ}\text{C}$ ($350\sim 18\text{mm}^2/\text{s}$)の範囲内でご使用ください。
- 周囲温度は $0\sim 60\text{ }^{\circ}\text{C}$ で使用して下さい。

●仕様

形 式	押しのけ 容 積 cm^3/rev	圧力MPa		吐 出 し 量 L/min					入 力 kW					回 転 速 度 min^{-1}		
		定 格	最 高	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	定 格	最 高	最 低
HVP-FC1-※5R-A	5.0	7	7	8.5	8.1	7.8	7.4	6.9	0.3	0.6	1.0	1.4	1.9	1,800	1,800	600
HVP-FC1-※8R-A	7.6			13.1	12.6	12.1	11.6	11.0	0.3	0.8	1.3	1.7	2.3			
HVP-FC1-※11R-A	11.2			19.4	18.8	18.2	17.5	16.7	0.4	1.1	1.8	2.4	3.3			
HVP-FC1-※14R-A	14.3			24.8	24.2	23.6	23.1	22.3	0.4	1.2	2.0	2.8	3.8			
HVP-FC1-※17R-A	17.6			30.5	29.8	29.1	28.4	27.4	0.6	1.5	2.4	3.3	4.5			
HVP-FC1-※21R-A	20.9			36.4	35.8	35.2	34.5	33.7	0.6	1.7	2.8	3.8	5.3			
HVP-FC1-※26R-A	26.5			46.2	45.6	44.8	44.1	43.1	0.8	2.1	3.4	4.8	6.5			
HVP-FC1-※32R-A	32.1			56.3	55.5	54.5	53.6	52.3	0.9	2.5	4.1	5.8	8.0			
HVP-FC1-※39R-A	36.9			64.8	63.8	62.7	61.6	60.1	1.1	3.0	4.9	6.8	9.3			

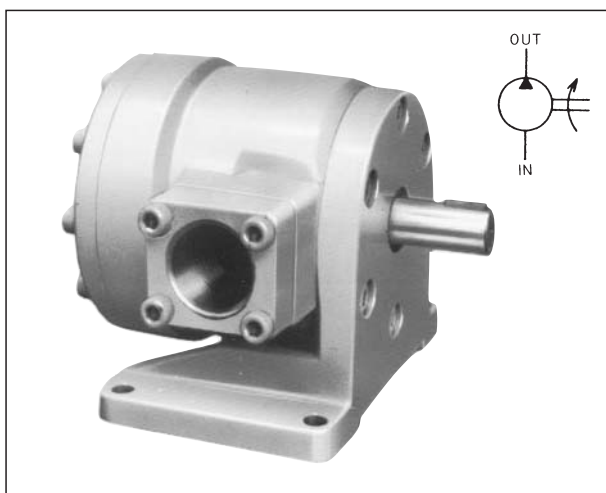
(注) 形式中の※印は取付方法を示し、フート形はL、フランジ形はFになります。

●型號

HVP-FC1-L5R-A
 HVP-FC1-L8R-A
 HVP-FC1-L11R-A
 HVP-FC1-L14R-A
 HVP-FC1-L17R-A
 HVP-FC1-L21R-A
 HVP-FC1-L26R-A
 HVP-FC1-L32R-A
 HVP-FC1-L39R-A

HVP-FC1-F5R-A
 HVP-FC1-F8R-A
 HVP-FC1-F11R-A
 HVP-FC1-F14R-A
 HVP-FC1-F17R-A
 HVP-FC1-F21R-A
 HVP-FC1-F26R-A
 HVP-FC1-F32R-A
 HVP-FC1-F39R-A

■定容量形ベーンポンプ(HVP-FE1シリーズ)



●特長

1. 油圧バランスを保っていますので、軸受荷重が小さく寿命が長く経済的です。
2. 構造が簡単で保守が容易です。
3. 配管接続口はフランジ取付形になっていますので、ポンプの取付・取外しが、配管を分解せずにできます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)を標準とします。
- 吸入口の位置は軸端からみて左側、吐出し口は右側を標準とします。
- 作動油は、R&Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度はISOVG32相当粘度品の場合0～60℃(350～15mm²/s)、ISOVG46相当粘度品の場合は6～65℃(350～18mm²/s)の範囲内でご使用ください。
- 難燃性作動油をご使用の場合は形式の末尾に、G(水グリコール系)を付けてご指示ください。ただし、最高回転速度は1,200min⁻¹になります。水グリコール系作動油の銘柄についてはお問い合わせください。

例 HVP-FE1-L50R-A-G

- 同一ポンプで回転方向の変更ができます。変更方法はお問い合わせください。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。

●仕様

形 式	押しのけ 容 積 cm ³ /rev	圧力MPa		吐 出 し 量 L/min					入 力 kW					回 転 速 度 min ⁻¹		
		定 格	最 高	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	定 格	最 高	最 低
HVP-FE1-※50R-A	49.2	7	7	57.4	55.9	54.5	53.0	51.1	1.2	2.7	4.5	6.2	8.4	1,200	1,800	600
HVP-FE1-※60R-A	63.5			73.9	72.4	70.9	69.4	67.4	1.5	3.3	5.6	7.8	10.5			
HVP-FE1-※75R-A	77.0			89.6	88.0	86.4	84.8	82.7	1.9	4.0	6.7	9.3	12.7			
HVP-FE1-※85R-A	83.2			96.8	95.1	93.3	91.6	89.3	2.0	4.4	7.3	10.2	13.9			
HVP-FE1-※95R-A	95.5			111.2	109.2	107.2	105.2	102.5	2.2	5.0	8.2	11.4	15.6			
HVP-FE1-※108R-A	103.7			120.6	118.7	116.8	114.9	112.4	2.4	5.3	8.8	12.3	16.8			
HVP-FE1-※120R-A	119.1			138.4	136.3	134.1	132.0	129.1	2.7	6.1	10.1	14.1	19.2			

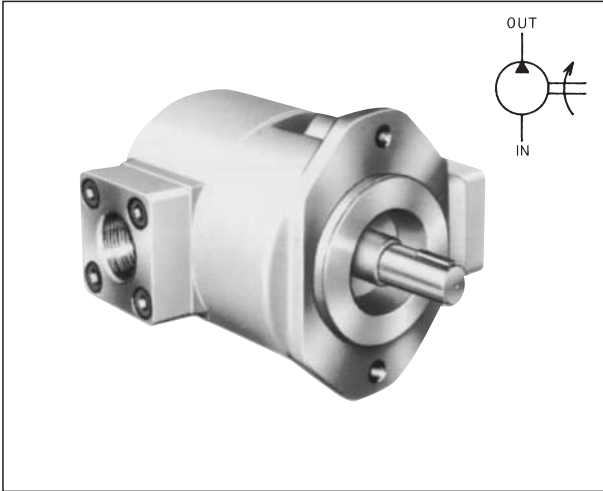
(注) 形式中の※印は取付方法を示し、フート形はL、フランジ形はFになります。

●型號

HVP-FE1-L50R-A
 HVP-FE1-L60R-A
 HVP-FE1-L75R-A
 HVP-FE1-L85R-A
 HVP-FE1-L95R-A
 HVP-FE1-L108R-A
 HVP-FE1-L120R-A

HVP-FE1-F50R-A
 HVP-FE1-F60R-A
 HVP-FE1-F75R-A
 HVP-FE1-F85R-A
 HVP-FE1-F95R-A
 HVP-FE1-F108R-A
 HVP-FE1-F120R-A

■ 定容量形ベーンポンプ (HVP-FC2シリーズ)



● 特長

1. 特殊油圧バランス方式により長期間高い性能が保証されています。
2. 主要部品をカートリッジにまとめてありますので、部品交換を容易に行なえます。
3. 標準形の他に吸入口を90度、吐出し口を180度毎の位置にすることができます。
4. 配管接続口はフランジ取付形になっておりますので、ポンプの取付・取外しが配管を分解せずにできます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)を標準とします。
- 吸入口の位置は軸端から見て左側、吐出し口は右側を標準とします。
- 作動油は、R & Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度はISOVG32相当粘度品の場合 0 ~ 60℃ (350 ~ 15mm²/s)、ISOVG46相当粘度品の場合は 6 ~ 65℃ (350 ~ 18mm²/s) の範囲内でご使用ください。
- 水グリコール系作業油を使用する場合は、標準ポンプをご使用できます。ただし、最高回転速度は1,200min⁻¹になります。水グリコール系作動油の銘柄についてはお問い合わせください。
- 同一ポンプで回転方向の変更はできません。
- 周囲温度は 0 ~ 60℃ で使用して下さい。

● 仕様

形 式	押しのけ容積 cm ³ /rev	圧力MPa		吐 出 し 量 L/min					入 力 kW					回 転 速 度 min ⁻¹		
		定 格	最 高	0.5MPa	3.5MPa	7MPa	10.5MPa	14MPa	0.5MPa	3.5MPa	7MPa	10.5MPa	14MPa	定 格	最 高	最 低
		1,800min ⁻¹ 20mm ² /s														
)71□\$□3*	17	14	14	29.0	28.1	27.1	26.0	25.0	0.7	2.2	4.0	5.7	7.5	1,800	1,800	950
)71□\$□3*	25			43.0	41.8	40.4	38.9	37.5	0.9	3.1	5.8	8.4	11.0			
)71□\$□3*	35			60.0	58.4	56.6	54.8	53.0	1.1	4.2	7.8	11.4	15.0			
	50			86.5	84.5	82.2	79.8	77.5	1.3	5.8	11.0	16.3	21.5			

(注) 形式中の※印は取付方法を示し、ワート形はL、フランジ形はFになります。

● 型號

HVP-FC2-L17R-A
 HVP-FC2-L25R-A
 HVP-FC2-L35R-A
 HVP-FC2-L50R-A

HVP-FC2-F17R-A
 HVP-FC2-F25R-A
 HVP-FC2-F35R-A
 HVP-FC2-F50R-A